

委 託 業 務 処 理 要 領

この要領は、委託契約書第1条第1項の規定により、人工透析管理システム保守点検業務の処理に関し、必要な事項を定めるものとする。

1 業務内容

人工透析管理システムの機器の調整及び必要な部品交換等の保守点検業務、ソフトウェアに係る保守管理業務等運用上必要なシステム及びプログラムの変更業務について、次のとおり実施するものとする。

(1) 受託者は、保守対象機器等に係る調整及び必要な部品交換等の点検業務を行うこと。

ア 受託者は、保守対象機器の適正な状態を保持するため、清掃、点検注油及び調整を実施するものとする。

イ 受託者は、上記以外の場合であっても、委託者が機器に異状を認めて、その点検及び調整を請求したときは、遅滞なく技術者を派遣し、修理、調整を行うこと。

ウ 受託者は、機器を適正な状態に保持させるために必要と判断した場合は、受託者の負担により直ちに部品の取替又は修理を行うこと。

(2) ソフトウェアの保守管理業務

受託者は、委託者がソフトウェアに異状を認めて、その点検及び調整を依頼したときは、リモートアクセスにより修理、調整を行うこと。なお、リモートアクセスによりがたいときは、遅滞なく技術者を派遣し修理、調整を行うこと。

(3) 運用上必要なシステム及びプログラムの変更業務

受託者は、委託者が運用上必要と判断した軽微なシステム及びプログラムの変更を行うこと。

(4) 保守対象ソフトウェア

人工透析管理システム MiracleDIMCS UX

(5) 保守対象機器

ア サーバー	1 台
イ WEBサーバー	1 台
ウ デスクトップPC	1 台
エ ノートPC	3 台
オ 車椅子体重計	1 台
カ プリンター	1 台
キ 液晶モニター	2 台
ク HUB	5 台

2 その他

システム及びプログラムの大幅な変更等については、別途委託者及び受託者で協議するものとする。

3 情報セキュリティ対策基準

- (1) この基準及び情報セキュリティ対策実施その他の関連規定等の遵守すること。
- (2) 人工透析管理システムの患者情報（名前、住所や透析に関する治療データ）にVPNを経由してアクセスする。
- (3) 委託業務を遂行できるよう、十分な教育及び啓発を行う等の人的な対策を講じること。
- (4) 受託者は本契約終了後、羽幌病院の指示により、機器等に記載されたデータは責任を持って消去し、外部にデータが流出することがないようにすること。
- (5) 委託業務に関し、情報セキュリティインシデントが発生した場合、住民に対し適正な説明責任を果たすため、当該情報セキュリティインシデントの公表を必要に応じて行う。
- (6) 委託者は、受託者が、この基準及び情報セキュリティ対策実施手順その他の関連規程等が遵守さなかった場合、相当の期間を定めてその履行の催促をし、その期間内に履行がないときはこの契約を解除することができる。ただし、その期間を経過した時における債務の不履行がこの契約及び取引上の社会通念に照らし軽微であるときは、この限りでない。